

静岡県東部地域企業経営動向調査(速報)

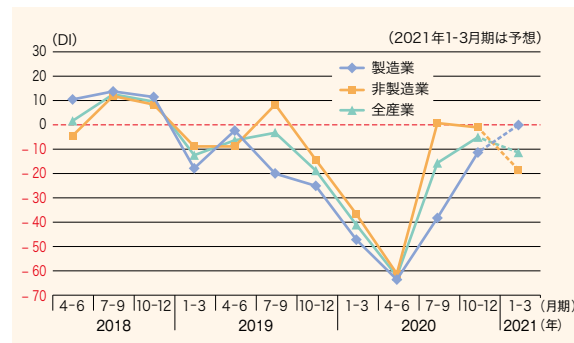
(2020年10-12月期実績、2021年1-3月期見通し)

① 業況概要(自社)

製造業は改善が進み下げ止まり傾向、非製造業はわずかに低下に転じる

静岡県東部地域における2020年10-12月期の業況判断DI(全産業:前期比)は、-5.0(前期-15.6)と前期に続いて上昇した。業種別では、製造業がパルプ・紙・紙加工品や金属製品、一般機械器具などで改善が進み、DIは-11.3(前期-38.2)と前期に続いて大幅な上昇となり、業況は依然低下しているが下げ止まり傾向が強まっている。一方、非製造業では、卸・小売・サービスで若干低下、建設業は若干上昇し、全体では-1.0(前期0.8)とわずかに低下に転じている。

2021年1-3月期の予想DI(今期比)は、製造業(0.0)は改善が続くが、非製造業(-18.4)は低下し、全産業でも-11.3とやや低下する見通し。



業種別天気図 業況好調 ← 業況不振

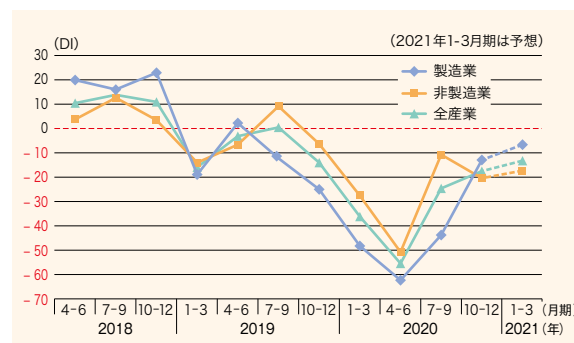
	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2020年7-9月期	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
2020年10-12月期	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☀️	☁️
2021年1-3月期	☁️	☁️	☀️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️

② 売上動向

製造業は前期比上昇も、非製造業は低下に転じる

2020年10-12月期の売上動向DI(全産業:前期比)は、-17.5(前期-24.6)と2期連続で上昇となった。業種別にみると、製造業は金属製品、パルプ・紙・紙加工品など全業種で前期比改善し、全体でも-12.9(前期-43.8)と上昇しているが、DIは引き続きマイナス圏にある。一方、非製造業は旅館・その他宿泊所は大幅に上昇したが、卸・小売・サービス全体、また建設では低下し、全体では-20.4(前期-10.7)と前期比低下に転じている。

2021年1-3月期の予想DI(今期比)は、製造業(-6.6)、非製造業(-17.3)とも上昇する見通しで、全産業では-13.2となっている。

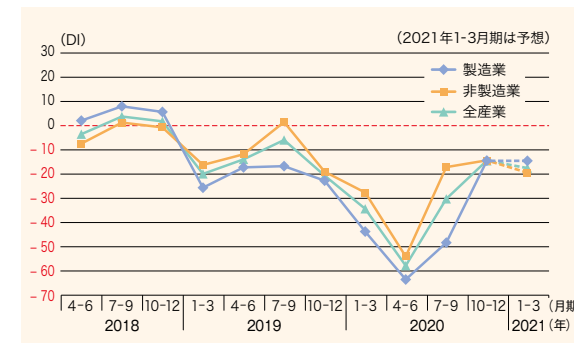


③ 利益動向

製造業は前期比大幅な上昇、非製造業は若干の上昇となる

2020年10-12月期の利益動向DI(全産業:前期比)は-14.4(前期-30.2)と2期連続で上昇した。業種別にみると、製造業は金属製品、食料品をはじめすべての業種で改善が進み、全体でも-14.5(前期-48.3)と大幅な上昇となっているが、DI自体はマイナス圏内が続いている。一方、非製造業は建設でわずかに低下したが、その他卸・小売・サービスではやや改善したことから、全体では-14.3(前期-17.1)と若干の上昇となっている。

2021年1-3月期の予想DI(今期比)は、製造業(-14.5)は横ばい、非製造業(-19.4)はやや低下する見通しで、全産業では-17.5となっている。



④ 経営上の問題点

「受注・売上の停滞・減少」の割合は低下、「人件費の増加」「求人難」は上昇傾向

最も回答数の多い「受注・売上の停滞・減少」の割合は前期比約8ポイント、また「過当競争・製品安」も同約4ポイント、それぞれ低下に転じている。一方で、「人件費の増加」

と「求人難」の割合が前期比約8~9ポイント上昇している。業種別でみると、「人件費の増加」は各業種で上昇傾向、「求人難」は特に建設業で割合が上昇している。

	2020年4-6月期		2020年7-9月期		2020年10-12月期		順位変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 受注・売上の停滞・減少	137	64.9%	142	67.6%	95	59.7%	→
2. 人材の育成	82	38.9%	73	34.8%	59	37.1%	→
3. 従業員の高齢化	59	28.0%	64	30.5%	49	30.8%	→
4. 人件費の増加	39	18.5%	39	18.6%	44	27.7%	↑
5. 求人難	39	18.5%	39	18.6%	43	27.0%	→
6. 過当競争・製品安	39	18.5%	50	23.8%	31	19.5%	↓
7. 生産・販売能力の不足	34	16.1%	36	17.1%	30	18.9%	→
8. その他経費の増加	36	17.1%	29	13.8%	18	11.3%	→
8. 原材料・資材・仕入商品の値上がり	31	14.7%	26	12.4%	18	11.3%	↑

(回答企業211社)

(回答企業210社)

(回答企業159社)

調査の概要

1. 調査目的 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
2. 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業435社 回答企業数160社(回答率36.8%)
3. 調査方法 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
4. 調査対象期間 実績:2020年10-12月期 見通し:2021年1-3月期
5. 調査時点 2020年11-12月
6. その他 本調査は、2020年11月26日時点での集計により分析した速報値です。最終的な調査結果は、今後、弊所ウェブサイトに掲載する予定です。
<http://www.srgi.or.jp>

DI: ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標。